

第16回

ひばりが丘フェスティバル 3月2日(日) 10:00 ~ 16:00 (開場9:45)

発表の部 集会室

第1部 (開場 9:45 ~)	第2部 (開場 12:55 ~)
① 10:00~ マンドリンアンサンブルひばり	⑦ 13:00~ 手話サークル こみっと mimosa&Jr. (手話歌)
② 10:30~ 「初心者のためのウクレレ講座」 受講者	⑧ 13:30~ 朗読「草の会」
③ 10:50~ オカリナ保谷グループ	⑨ 14:00~ オカリナ「風の丘」
④ 11:20~ ひばりが丘ギターサークル	⑩ 14:20~ ひまわり (コーラス)
⑤ 11:50~ ひばりウクレレクラブ	⑪ 14:50~ 朗読劇の会りふれ
⑥ 12:20~ 素敵にマイライフ (コーラス)	⑫ 15:20~ フルーツパフェひばり (フルート)
※第1部終了後、客席入れ替えのため一度ご退出をお願いします	⑬ 15:50~ 女声コーラス ビバーチェ 16:20~ みんなで一緒に♪

展示の部 ロビー

※2月22日~3月中旬まで展示

- ◎ 絵手紙 薔の会
- ◎ 折りづるの会 (折り紙)
※3月2日(日) 10~12時体験コーナーあり
- ◎ 水墨画を楽しむ会
- ◎ つるし飾りを楽しむ会
- ◎ 和紙ちぎり絵 瑞雲の会



あの人気者のワンちゃんを作ろう♪

※各サークルの展示期間についてはお問い合わせください

- ・ 駐車場はございません。車での来場はご遠慮ください。ロビーの休憩スペースは設けておりません。
- ・ 詳細は、公民館で配布のプログラムをご覧ください。か、ひばりが丘公民館にお問い合わせください。

公民館での日頃の活動の成果を発表・展示し、地域の方々との交流を目指しています。みなさん一緒に楽しみましょう！



〈主催〉第16回ひばりが丘フェスティバル実行委員会・ひばりが丘公民館

田無 月曜活動サークル 一日ロビー見学体験会

あなたの「何か始めてみようかな」を実現できるサークルに出会えるかもしれません。

時 2月17日(月)

内 10時半…アフガン編みグループ

田無/14時…コールファミリア

場 田無公民館

- 定 1団体の見学体験15人(申込順)
- 申 2月3日(月)10時から電話が窓口で田無公民館へ



谷戸 サークル見学体験会

「何かを始めてみたい」「地域で学んでみたい」と思っている方、谷戸公民館でサークルの見学・体験ができます。

時 2月3日(月)~3月14日(金)

場 谷戸公民館

申 見学体験日の3日前までに電話で

谷戸公民館へ
※見学日時などの詳細は市ホームページ、または各公民館にあるチラシをご覧ください。

見学体験できる活動内容
自彊術、練功、絵画、女声合唱、書道、気功、健康体操、ポッチャ、英会話など

田無公民館 SDGs サポーターの中学生が大活躍！

石神井川ごみ拾い清掃

石神井川をきれいに維持してホタル復活を願う中学生と地域の人たちの輪が広がっています。

この活動は田無公民館主催SDGsサポーター事業の一環として実施しているもので、これまでに6月9日(日)、10月20日(日)、12月1日(日)の3回実施し、小・中学生から大人までのボランティア延べ33人が石神井川のごみ拾い清掃に取り組みました。



石神井川には、小魚やドジョウ、タニシ、カルガモ、カワセミ、コサギも

清掃した箇所は、東伏見小学校北側の弥生橋から西側は東伏見橋までと、弥生橋から下野谷遺跡方向の東側。参加者はごみを見つけては長いトングで拾いボランティア活動用ビニール袋に入れていきます。30分も経たないうちにみるみる40ℓ袋がいっぱいになりました。一番多いごみはビニール袋やお菓子の空き袋で、カップ麺の空き容器、壊れたビニール傘、生活ごみが詰まった大きなビニール袋などもありました。

参加者の感想

●大通りに近い西側の方はごみがたくさんあって、しかもごみが大きかったです。東側の方は生き物が多くいてごみは少なかったです。今日やったことなどは他の人にも伝えたいです。(田無第四中学校1年)

●西側の方がごみが多かった。そこをもっと団体や、学校のイベントできれいにしてもいいと思います。意外とお菓子ごみが多く、ペットボトルなどは少なかった。(田無第四中学校2年)

●ごみ拾いをする前からたくさんの生き物が見られたのでよかった。このような活動を繰り返すことによって、もっともっとよい環境になると気づいた。(田無第四中学校2年)

●昔から石神井川で遊んでいて、最近ごみが多いと感じて参加した。これからは生き物のために川のごみ拾いをしたい。(柳沢中学校2年)

●前回楽しかったからまた参加した。寒かったけどとても楽しかった。12月は大きいごみが多かったです。(ひばりが丘中学校3年)

15年以上石神井川の清掃活動をしている市民団体代表2人から事前学習

石神井川の歴史と清掃活動のレクチャー役は、市民団体「MeC西東京」代表の末光正忠さん



と、「環境サポーターはちどりの会」会長の柴公倫さん。昭和30年代に大型台風により大洪水が起こり、東伏見稲荷神社辺りの低い土地は湖のようになりボートで救出活動が行われたこと、その後、治水工事により万一のための貯水池(普段は運動場)がいくつも作られ、石神井川の両岸がコンクリートで高く深く覆われて、蛍の幼虫等が川岸に登れなくて成虫になれず、明治時代は保谷蛍と有名だったのに蛍がいなくなってしまったこと、今は東京都が親水公園を東伏見公園内に作るという大規模な取り組みが進んでいることなどを学びました。今は、東京都の親水事業の甲斐もあり石神井川には3cmほどの魚やそれを狙ったコサギやカワセミなども飛来する生物のすむ川となっています。川を汚しているのは人間との話が心に残ります。

2月19日(水)田無高校生も参加する石神井川清掃ボランティア交流会にぜひご参加ください

中学生と地域の大人たちのほか都立田無高校ボランティア同好会のメンバー10人も加わり2月1日には今年度最後のごみ拾い活動を実施。ボランティア交流会に是非ご参加ください。

●新年度に向けた体験シェア・事前説明交流会

時 2月19日(水) 16時10分~17時

場 田無公民館

対 参加経験者、石神井川清掃に興味のある大人・大学生・高校生・中学生・小学生親子

申 電話で田無公民館へ

電話での講座申し込みは、平日9時~17時をお願いします。対の記載のない講座は、市内在住、在勤、在学者が対象です。

時とき 場ところ 対対象 定定員 内内容 講講師 費用等 保保育 持持ち物 申申込 連連絡先